

令和4年度岩手県栄養士会生涯教育研修会のご案内

岩手県栄養士会医療職域 管理栄養士・栄養士の皆様へ

岩手県栄養士会医療職域会担当理事

山崎 久美子（岩手県立中央病院）

毎日のお忙しい業務、お疲れ様です。

岩手県栄養士会では、医療・介護機能の強化及び地域包括ケアシステムの推進のため、管理栄養士・栄養士が科学的技術根拠をもった専門知識の向上を図るための研修会を様々企画しています。

今年度企画された研修プログラムは、特に全国的に著名な講師をお迎えします。

医療職域の管理栄養士・栄養士が知っておきたい基礎的な知識の習得と、実際の業務に活かせる・活かそう！という思いが湧いてくることを意図しています。

この機会に、ぜひ受講して下さいようご案内いたします。

■研修プログラム

期日	時間	テーマ	講師名
7/23 (土) アイーナ 804A	午前★ 10:30～12:00 (リフト)	嚥下調整食分類 2021 の要点	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生
	午後①★ 13:00～14:30 (リフト)	管理栄養士でもできる嚥下評価、食形態を選択するポイント 嚥下調整食分類 2021 に準じた調理ポイント	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生 広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生
	午後② 14:45～16:15 (リフト)	嚥下調整食分類 2021 に準じた調理ポイント	広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生
お勧めポイント	<p>まるっと一日「嚥下調整食分類 2021」に則った講義を受講できます。</p> <p>講師の栢下淳(かやしたじゅん)先生は、「嚥下調整食分類 2021」作成の中心メンバーです。直接お話を聞くことができるチャンスです。</p> <p>もう 1 人の講師の栢下淳子(かやしたあつこ)先生とはご夫婦です。お二人から、これまでのご経験を交え、受講者の「知りたい！聞きたい！」に引きあたるお話をさせていただきます。明日からの実務に繋がる具体的なポイントを知ることができます。</p>		
8/7 (日) アイーナ 804A	午前 10:30～12:00 (調整中)	高齢患者の栄養アセスメントの極意	東京医科大学病院 栄養管理科 科長 宮澤 靖 先生
	午後① 13:00～14:30 (調整中)	栄養指導内容は患者さんに伝わっていますか？	
	午後② 14:45～16:15 (調整中)	栄養部門のメジャーデビュー － コスト削減部署からコスト生産部署へ －	
お勧めポイント	<p>岩手県内の管理栄養士・栄養士の中で、講師の宮澤靖(みやざわやすし)先生を知らない人はいないのではないかと思います。全国的に著名な先生の講義をリーズナブルな受講料で聴くことができます。</p> <p>「高齢患者の栄養管理」を実践の専門的知識、「患者に伝わる栄養食事指導」の技術をご紹介します。また、栄養管理部門の業務を経営的な目線で捉え、持続可能な栄養管理の方法をご紹介します。</p>		

期日	間	テーマ	講師名
8/20 (土) アイーナ 804A	午前★ 10:30～12:00 (来場)	より良い研究発表をするために	岩手県立大学ソフトウェア情報学部 准教授 樽松 理樹 先生
	午後① 13:00～14:30 (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 1	社会医療法人ジャパンメディカルアライア ンス 海老名総合病院 医療技術部 栄養科 科長代理 齊藤 大蔵 先生
	午後② 14:45～16:15 (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 2	
お勧め ポイント	<p>より良い研究をするための基本となるポイントを樽松理樹(くれまつ まさき)先生から教えていただきます。</p> <p>午後は、「栄養統計」が、実は研究だけではなく、毎日の業務に生かせることを齊藤大蔵(さいとう だいぞう)先生から教えていただきます。</p> <p>先生方のお話を聞いてインプットした後は、自身でアウトプットしたくなる「やってみたくなる」講義で、日々の栄養指導現場に反映できる内容です。</p>		
9/10 (土) アイーナ 804B	午前 10:30～12:00 (リモート)	臨床現場からエビデンスを発信するための コツ — 臨床研究と論文執筆 —	一般社団法人是真会 長崎リハビリテ ーション病院 教育研修部・栄養管理室 副部長・室長 西岡 心大 先生
	午後①★ 13:00～14:30 (来場)	地域防災計画等における要援護者支援 について (仮称) 特殊栄養食品ステーションを配した管理 栄養士支援 (仮称)	岩手県復興防災部防災課 担当者 岩手県栄養士会 会長 澤口 眞規子
	午後② 14:45～16:15 (来場)	大災を教訓としたアレルギー対策について (仮称) 我が町の栄養・食生活支援連携について (仮称)	いわてアレルギーの会 代表 山内 美枝 氏 市町村管理栄養士
お勧め ポイント	<p>午前中は、臨床現場からエビデンスを発信するためのコツを西岡心大(にしおか しんた)先生に教えていただきます。先生自身が論文を作成する時の経験から、お話しいただけることと思います。論文により、エビデンスを発信することは、管理栄養士・栄養士の専門性の裏付けになります。コツを掴みコツコツ論文執筆ができるようになると思います。</p> <p>午後は、澤口会長から岩手県地域防災計画等における管理栄養士の役割を果たすために、会員各々が自職域の専門性と連携を活かすことの意義をお話しいただきます。全員が「そうなんだ！」と納得できる内容です。</p>		
12/18 (日) アイーナ 812	午前★ 10:30～12:00 (リモート)	診療報酬改定に見る管理栄養士業務 (仮称)	駒沢女子大学 人間健康学部 健康栄養学科 教授 東京都栄養士会長 西村 一弘先生
	午後① 13:00～14:30 (リモート)	管理栄養士・栄養士の業務を 研究的視点で「見える化」しよう	上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授 野口 孝則 先生 ※講演中に Zoom のチャット機能を利用して、先生から直接資料データを配布する予定です。データの受信・保存ができるよう、可能な限り PC を用いた Zoom 受講をお願いいたします。
	午後② 14:45～16:15 (リモート)	栄養管理 (栄養教育・栄養カウンセリング・給食管理) を研究する秘訣	
お勧め ポイント	<p>午前は、今年度の診療報酬改定から、管理栄養士の専門性がどのように評価されて、今後を期待されているのか西村一弘(にしむら かずひろ)先生からお話しいただきます。</p> <p>午後の野口孝則(のぐち たかのり)先生は、お話ししながら実際に操作をします。やってみるとわからなかったことを経験できます。やっている時はわからないかもしれませんが、わからなくても、ワクワク楽しくなってきます。是非体験してみたいです。</p>		

★ 必須的な学習内容であるため、実務経験 3 年未満の岩手県栄養士会会員については受講料無料とします。

・「リモート」とは、講師が現地からのライブ配信による講演。「来場」は、講師が直接会場にお越しいただき、対面式による講演になります。